



第1回食事サポーター講座 in 大阪(千里中央)

あなたも**食事サポーター**になって

“食べたい”を支えよう

口から食べることをサポートすることは、子どもたちの成長発達、フレイル対策、健康寿命の延長、介護予防となり、医療費・介護費用の削減にもつながります。何よりも「人生の最期まで食べて幸せに暮らしたい」という誰もが願う人生のテーマの達成となります。

本講座は、食べる事と身体活動のメカニズム、誤嚥性肺炎予防、KTバランスチャートでの包括的評価とステップアップ、基本的な食事の食べ方・介助法、医療や地域での食支援法などを理解し、

口から食べるのが困難な人たちへの理解と支援ができる人材を増やすことを目的として開催します。基本的な食事介助については相互演習によるハンズオンを行います。



日 時：2019年11月24日（日）10:00～12:30

会 場：第一火災千里中央ビル6階 A・B会議室

住所：豊中市新千里西町1-1-8

北大阪急行「千里中央駅」南改札 27番出口徒歩6分

大阪モノレール「千里中央駅」改札出て直進 27番出口徒歩6分

受講対象：一般市民・医療福祉関係者どなたでも参加可能

講 師：小山 珠美先生（NPO法人口から食べる幸せを守る会理事長）

竹市 美加先生（NPO法人口から食べる幸せを守る会副理事長）

定 員：100名

受講費用：医療福祉関係者 2,500円

一般市民 1,500円

（食事サポーター標準テキスト1,000円・食事サポーター缶バッジ・KTスプーン500円付）

主 催：社会医療法人純幸会 関西メディカル病院

共 催：NPO法人 口から食べる幸せを守る会®（K T S M）



申込開始日：2019年10月11日（金）10時より（定員になり次第申込を締切らせていただきます）

申込方法：一般市民は、氏名、連絡先、一般とご記入の上、

医療福祉関係者は、氏名、所属、連絡先、職種をご記入の上

kangobu9@kansaimedical-hp.jp までメールで申込みください

お問合せ：社会医療法人純幸会 関西メディカル病院 看護部 藪中 06-6768-1199（代）



<小山珠美先生>
『プロフェッショナル
仕事の流儀』NHKに出演。

人生の最後まで食べて
幸せに暮らしたいを
実現するために全国で
普及活動を行う。
多くの書籍を執筆

講座テキストメニュー（案）

講座は以下のテキストに沿って行いますが、時間の関係上、一部の内容を割愛・変更することもありますのでご了承ください

目次

あなたも食事サポーターになって「食べたい！」を支えよう
—食事サポーター講座標準テキスト—

あなたも食事サポーターになって口から食べることが困難な人々を支えよう (小山珠美)	1
第1章 口から食べることで知っておきたい知識	2
1 食べるときと食べないときのからだのメカニズム (前田圭介)	2
2 うまく口から食べることができない原因・誘因 (老化と病気) (前田圭介・藤本真士)	4
3 食べることが難しい「摂食嚥下機能低下」の状態と症状 (社本博・前田圭介)	6
4 誤嚥性肺炎ってどんな病気 予防はどのように (前田圭介・若林秀隆)	8
5 どうすれば再び食べることができる (絶飲食の害と早く食べ始めることの大切さ) (前田圭介・小山珠美)	10
6 フレイル予防や対策はどのように (津 耕郎・飯島勝夫)	12
7 子どもたちの食べる力を支えていくためには (清野一恵・金本純)	14
8 終末期で食べることを支援するには (大塚康・竹市美加)	16
第2章 口から食べ続けるために必要な包括的知識	18
KT バランスチャートについて (前田圭介)	18
KT バランスチャートを付けてみよう	19
KT バランスチャート評価基準一覧	20
1 おいしく食べる意欲の維持 (小山珠美)	22
2 全身状態を良好にする (前田圭介)	24
3 呼吸状態を良好にする (安田広樹)	26
4 口やのどの機能を良好にする (藤本真士)	28
5 認知が低下している人への食べる支援 (奥金井裕)	30
6 咀嚼 (噛んで飲み込む) ができるために大事なこと (一瀬浩隆)	32
7 飲み込み (ゴックン) をより安全に行うために (金本純)	34
8 安全で安楽に食べるための姿勢調整 (ベッド、車いす、椅子) (竹市美加)	36
9 食事動作を安全に行うために (食べ方、テーブル、スプーンなどの工夫) (幸本千秋)	38
10 活動性と社会参加を高めよう (若林秀隆)	40
11 胃ろうなどの人工栄養でも食べることをゼロにしない方法 (社本博)	42
12 どんな食物形態がいいのか (楠津さゆり)	44
13 栄養状態を良好にするためには (小柴いずみ)	46
第3章 これだけは守ってほしい食事介助のポイント (小山珠美)	48
安全な食べ方と食事介助	48
1. 安全に食べるための環境調整と姿勢調整 - 48 / 2. 自分で食べる場合の安全な食べ方 - 49 /	
3. 不適切な食事姿勢と食べ方 - 49 / 4. 食事介助のステップアップ - 50 / 5. 安全な食事介助 - 50 /	
6. 不適切な食事介助 - 50 / 7. こんなときはどうするの? 原因と対応策 - 51 / 8. 食器や摂食用具の工夫 - 53	
第4章 食べるサポートを受けたいとき、どうするの	54
1 地域で力を合わせて、食べる支援に取り組もう (高橋瑞保)	54
2 「もう一度口から食べさせてあげたい」 家族の想いと実現レポート (山下ゆかり・藤部恵美子)	56
3 食べるサポートを受けたいとき、どうするの (榎本洋子・古屋聡)	58

